一覧に戻る

学会会員番号 : 540XXXXXX
申請者番号 : 2025XXXX
申請者名 : 内視鏡 太郎 先生
申請難度 : 高難度
申請状況 : 登録中

書式6. ビデオ審査添付書 (症例1)

ビデオ審査添付書を入力後、申請書類一覧画面からPDFとして出力し、ビデオアップロード画面にてPDFをアップロードすること。
ビデオ審査添付書には、申請者・患者が推察され得る情報は一切記入しないこと。
(申請者・患者が推察され得る情報があった場合は審査不可となる場合がある。)

申請臓器	胃					
主ビデオ	ロボット支援手術ロボット支援手術 [ロボット機種] da Vinci S、Si、Xi、X					
申請術式	腹腔鏡 (補助) 下幽門側胃切除					
術式 (補足: 自由記入)	____					
症例	年齢	____ 歳	身長	____ cm	体重	____ kg
	診断	____				
	臨床病期	cT ____	cN ____	cM ____	腫瘍占居部位	☐ D ☐ L ☐ M ☐ U
		cStage ____		周在	☐ Circ ☐ Ant ☐ Post ☐ Gre ☐ Less	
既往歴	____					
手術時間	時間	____	推定出血量	____ g	☐ 少量	
	分	____				
術中合併症	____ ※無の場合は無と入力					
術後合併症	____ ※無の場合は無と入力					
術後在院日数	____ 日					
手術日	2025 年 01 月 16 日	退院日	2025 年 09 月 30 日			

使用した内視鏡システム (主ビデオ)	☒ 3Dである ☐ 3Dではない	
体外操作時の収録カットおよび顔映り箇所のカット	☐ 有 ☒ 無	ビデオタイムコード
		____
		※カットした部分のタイムコード (再生ソフトで表示される〇〇:〇〇:〇〇の数字列) を記入
アップロードファイル数	主ビデオ ____ 0 ____ ファイル	
	※1症例のビデオが複数ファイルに分かれる場合、ファイル数を登録 (※ビデオ審査添付書はファイル数に含まない)	
	※ビデオの記録速度は通常のものとし、倍モードで記録されたものは不可	

手術手技のポイント (手術の進行を含め、何をポイントに施術されたかを具体的にご記入下さい)
「進行胃癌でD2郭清を施行していない場合は、その理由を記載すること」その他備考
※申請者・患者名・施設名・申請番号など個人情報が推察される情報は記載することを禁止します

体内結紮をしている際の理由

下書き保存

確認